

野岸小学校管理棟（南校舎）耐震工事未実施の対応について

昨年明らかになりました野岸小学校管理棟の耐震工事未実施につきましては、児童、保護者の皆様はもとより、市民の皆様に大変なご迷惑やご心配をおかけしておりますことに、心からお詫びを申し上げます。市及び市教育委員会の対応について、ご説明をさせていただきます。

▼問い合わせ先 学校教育課 教育総務係

■検証委員会の報告書が提出されました

この問題が明らかになって以降、市では、弁護士等第三者による「野岸小学校管理棟耐震工事未実施検証委員会」を設置いたしました。検証委員会では、10回にわたる委員会を開催し、原因の調査と検証の結果、再発防止に関する提言を報告書として取りまとめ、2月22日、市長に提出されました。市では、報告書の内容を真摯に受け止め、事務改善に取り組んでいます。※報告書は、総務課・教育委員会事務局窓口及び市ホームページでご覧いただけます。

■校庭に仮設校舎を建設しています。

児童・教職員の安全確保のための緊急対応として、野岸小学校校庭へ仮設校舎を設置する工事が始まりました。近隣の皆様には、ご迷惑をおかけすることになりますがご理解をお願いいたします。

仮設校舎は、6月末には完成し、7月から使用する予定です。



仮設校舎設置工事の様子

■既存管理棟の耐震診断結果について

前回の耐震診断が平成8年であり、現在の基準による診断ではないため、今回改めて診断を実施しました。その結果、建物の耐震性能を示す指標であるIs値の一番低い値が0.247で、学校に求められる値0.7を下回っていました。補強工事を実施するには建物の基礎の補強が必要になる建物の構造であり、建物内に基礎杭を施工することは事実上困難で、築年数も52年と長いため、解体とする診断となりました。

※Is値は、大きいほど耐震性が高くなります。

■管理棟改築のための設計を行っていきます

仮設校舎の建設を進める一方、管理棟の改築に向け、平成28年度は校舎の解体工事の設計と改築工事の設計を行います。児童の安全を守り、一日も早い本来の学習環境の整備のため、野岸小学校の管理棟の改築を進めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。